



# 大網ロータリークラブ Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網 450-6 ユアサビル 2 階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：石田 英世 幹事：高野 祐二
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 大越 将司・会報担当 石田 英世

2024年10月23日(水)  
第26巻 第16号

通巻第1090号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail: [rc@oamirotary.com](mailto:rc@oamirotary.com)



## 本日の例会

点 鐘 会長 石田 英世  
ソング 我等の生業  
会長挨拶 会長 石田 英世  
幹事報告 幹事 高野 祐二  
プログラム  
クラブフォーラム

## ニコニコBOX

無し

例会日	10月17日	10月2日
会員数	29	29
出席	14	20
欠席	15	9
M U	0	0
免除	5	4
出席率	66%	83%

## 会長挨拶

石田 英世 会長



10月24日は世界ポリオデーです。  
ロータリークラブではポリオ根絶という目標に向け、世界中で一丸となって取り組んでいて、世界中で啓発イベントが行われています。  
2790地区でも2024年10月20日（日曜日）地区ポリオ根絶祈願啓発イベント in 成田弦祭りが予定されていますので、興味のある方はぜひ参加してみてください。

さて先月、25年ぶりのポリオ感染が確認されたパレスチナ・ガザ地区ではポリオワクチンの1回目の緊急集団予防接種が行われ、10歳未満の約56万人にワクチンが投与されました。ガザ地区では衛生環境の悪化からポリオの感染拡大が懸念されていて、今月14日から、中部で2回目のワクチン接種を始めたと発表されました。25日にかけて中部、南部、北部の順に接種を行い、接種の時間帯は戦闘を停止することでイスラエル軍とイスラム組織ハマスが同意しているとしています。しかし13日夜、中部ヌセイラトで、翌日の接種会場に指定されていた学校がイスラエル軍の空爆を受け、学校に身を寄せていた多くの子どもを含む22人が死亡したほか、80人がけがをし、接種が中止されました。UNRWA=国連パレスチナ難民救済事業機関は「この重要なワクチンをできるだけ多くの子どもに届けるため、すべての関係者は人道的な一時停戦を尊重しなければならない」と呼びかけています。空爆を受けたヌセイラトの学校では、1歳1か月だった子どもと母親が犠牲になりました。この子のおばは「人生の何も見ないまま死んでしまった」と嘆き悲しんでいました。せっかく子供たちのためにワクチン接種しても空爆で一瞬にして犠牲になってしまう現実に虚しさを感じてしまいます。一日も早い即時停戦の実現が待たれます。

9月14日(土)開催 ロータリーデーBBQ大会



<参加者>泉 恵子 会員・ハオ シャンシャンさん



チャーターメンバーでありました西岡毅会員（87歳）が令和6年10月16日にご逝去されました。平成12年1月13日の創立総会から始まり、24年共に歩んで来ました。25周年記念式典と一緒に祝う事が出来ずとても残念ではありますが、ここに西岡会員の生前のご活躍、ご貢献に深く感謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

クラブよりお知らせ

**東金ビューロータリークラブ  
25周年記念特別事業**

**チャレンジド  
ダンス合宿**  
参加者募集!!

開催 2024年11月9日(土)・10日(日)  
場所 サンライズ九十九里  
参加費 1人10,000円  
定員 20名  
※付き添いされる方・ご家族の方は1人1泊3食付き14,000円です。

ハンディキャップを持っているダンスグループと一緒にダンスをしませんか？初めてダンスをする方も大歓迎！みんなと一緒にチャレンジしよう！

【申し込み先】  
東金ビューロータリークラブ  
メール toganeview@gmail.com  
電話番号 080-4777-4167

後援  
一般社団法人YASSA WAVE / 東金商工会議所 / 社会福祉協議会 / 手をつなぐ親の会 / 東金市教育委員会

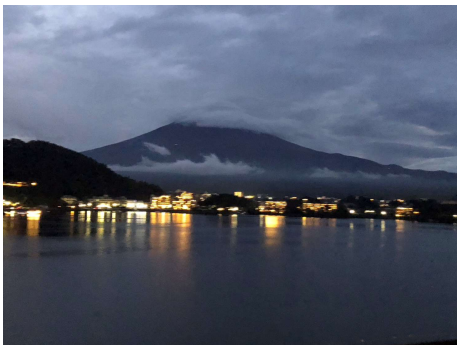
Rotary 主催 東金ビューロータリークラブ

2024年度米山梅吉記念館研修旅行

2024年10月19日(土)～20日(日)



佐藤廣子カウンセラー・シャンシャンさん



佐藤カウンセラーお疲れ様でした。



貴クラブ卓話にお招きくださり、光栄でございました。私どもは中部コミュニティセンターで練習をしている大網白里朗読の会と申します。前身は亡き恩師川嶋和代先生を講師とする白里朗読の会でした。川嶋先生からは、朗読の面白さや難しさを教えて頂きました。盲人の方達に声のテープを届ける活動もしていらっしゃる、私達もお手伝いしてありました。先生のお考えでは「読み手の私たちは物語を作り上げる総監督であり、時には俳優であり、時には小道具さん大道具さんにもなり、部屋の広さはいかほどか、その場所に何人の人物がいるのか、人物は何才くらいなのか、などを文章や行間から読み取り、作者の意図を表現します。」そして、それを声だけで、しっかり届けるために、十分な声量や明快な滑舌、抑揚が必要です。その鍛錬法もご教授頂きました。今回は浅田次郎作の「五郎治殿御始末」の文章を25分に抜粋凝縮して朗読致しました。このような小説物語のほか、エッセイや童話、詩なども朗読致します。川嶋流朗読を絶やさぬよう、これまで毎月第1と第3火曜日の午後に練習を続けて参りました。

私達は毎年の産業文化祭のステージ発表に参加しております。また、毎年3月末に「春の朗読会」を開催しております。

宜しかったらお越し下さい。まだまだ目標とする朗読には道遥かで…到達していません。少しでも皆さまの心にひびくようこの先も研鑽して参ります。朗読に興味がおありの方はいらっしゃいませんか？一緒に練習なさいませんか？お待ち申し上げております。前身の「白里朗読の会」を立ち上げた安川貞子さんは、新たにお仲間達と地元の民話や童話を紙芝居などにして普及に努めていらっしゃいます。



「大網中学校バレー部協賛金」贈呈式

市長室にて



左から泉 恵子 会員・県代表 大網中学校バレー部3名・石田会長

未来ある子ども達にご協賛いただきありがとうございました。今後も皆様のサポートを宜しくお願い致します。